

「生きづらさを感じる人いること知って」

乙武さん 名産大で語る

尾張旭市の名古屋産業大 洋匡さんを招いた特別講義
で11日、著書「五体不満 があり、同大や名古屋短期
大の学生が障害について理

障害や生きづらさについて学生
に問う乙武さん 尾張旭
市新居町の名古屋産業大で



解を深めた。

乙武さんは「両手足がない」「腕が四本ある」「女性の参政権がない国の女性」などを挙げ、学生に「それそれ障害だろうか？」と問いかけた。学生たちは「できなくてもできないなら障害」、「相手がリスクトよりも『心配』という思考になったら障害だと思っ」などの意見を発表した。

学生の考えを聞いた乙武さんは「不向き、機能面などから考えてもらい、なるほどと思った」と受け止め、「障害かどうかを考えるのは実は重要ではない。いろいろな生きづらさを感じている人がいることを知ってほしい」と呼びかけた。

近年、国政選挙への出馬など政治活動を続けてきた乙武さん。「今後はまだ決めていない。生きづらさを解消し、皆が同じスタートラインに立てるようにするのが私のチャレンジ」と力をこめた。（加藤慎也）